

上映スケジュール

会場:映像シアター(※開場は各回上映の30分前)

	10:00	14:00	18:00
12/6 金	銀河鉄道の父 10:00~12:08 字 雑本	ロストケア 14:00~15:54 雑本	銀河鉄道の父 18:00~20:08 字
12/7 土	福田村事件 10:00~12:17 アフタートーク	青春ジャック 止められるか、俺たちを2 14:00~15:59 アフタートーク	Winny 18:00~20:07
12/8 日	北極百貨店の コンシェルジュさん 10:00~11:10 字 雑	高野豆腐店の春 14:00~16:00 アフタートーク	

字 バリアフリー-日本語字幕付き上映...

高齢者や聴覚に障がいがある方などのためにセリフや音など耳から得る情報を字幕にして補足するもの。

雑 映画雑談会...

上映後、G階ロビーにて実行委員と一緒に、観た映画や好きな映画についておしゃべりする会。

※ゲストや時間はやむを得ない事情により変更する場合があります。ご了承ください。
※バリアフリー-日本語字幕付き上映のアフタートークには要約筆記が付きまます。

本 関連書籍を出張販売...

上映作品にまつわる本を販売します。
協力:HUT BOOKSTORE (美濃加茂市)



店主 古池弘幸さん

#旅する映劇はんこ プロジェクト×アラ映画祭

上映作品のはんこをご用意しました。鑑賞の記念に集めてみませんか?

#旅する映劇はんこプロジェクトとは?
長野県上田市にある映画館・上田映劇の映画モチーフの消しゴムはんこ(通称、映劇はんこ)を通して全国の映画館とつながろう!というプロジェクトです。

今回はコラボ企画として映画祭オリジナルの母アール映画祭もご用意しました!



アラ映画祭 2024

ala film festival

会いにゆこう、心ゆさぶる映画たちに

2024 12/6 金・7 土・8 日

可児市文化創造センター・映像シアター

アフタートーク Guest



12/7 土 10:00の回
14:00の回

「福田村事件」脚本・プロデューサー
「青春ジャック 止められるか、俺たちを2」脚本・監督

井上 淳一
1965年愛知県生まれ。早稲田大学卒。若松プロにて助監督を務め、90年、「パンツの穴・ムケそでムケないイチゴたち」で監督デビュー。その後、脚本家に。2013年、「戦争と一人の女」で監督再デビュー。数多くの海外映画祭に招待される。福島のドキュメンタリー「大地を受け継ぐ」(16)など、フィクション、ノンフィクション、脚本、監督に関わらず、幅広い活動を続けている。「誰がために憲法はある」(19)で平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞、「福田村事件」(23)でプロデューサーとしてエランドール賞奨励賞、脚本家として日本アカデミー賞優秀脚本賞を受賞。



12/8 日 14:00の回

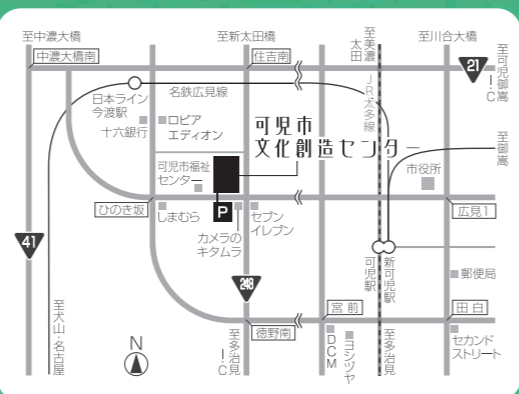
落語家/
俳優「高野豆腐店の春」出演
桂 やまと

1974年 東京都荒川区生まれ。
1999年 中央大学(心理学専攻)卒業とともに桂才賀に入門。
2014年 三代目「桂やまと」を襲名して真打昇進。

代々下町らしい明るく快活な口調が持ち味で、人情味のある人物描写に定評がある。全国での落語会のほか、俳優として朗読劇やミュージカル、映画にも出演。2022年より可児市内の中学校、高校にて行う「おでかけ落語会」にも出演。

《最近の出演作》
朗読劇「日の名残り」2020年10月
於:あうるすぽっと他
映画「高野豆腐店の春」
2023年8月全国公開

- ※未就学児の入場はご遠慮ください。
- ※劇場内での飲食はお断りいたします。
- ※上映中は携帯電話の電源をお切りください。



銀河鉄道の父

©2022 銀河鉄道の父製作委員会

ロストケア

©2023「ロストケア」製作委員会

福田村事件

©「福田村事件」プロジェクト2023

青春ジャック
止められるか、俺たちを2

©若松プロダクション

Winny

©2023 映画「Winny」製作委員会

北極百貨店の
コンシェルジュさん

©2023 西村ツチカ / 小学館 / 「北極百貨店のコンシェルジュさん」製作委員会

高野豆腐店の春

©2023「高野豆腐店の春」製作委員会

■チケット取り扱い

可児市文化創造センター・インフォメーション

Tel.0574-60-3050

9:00~19:00
火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み



インターネット
予約対象

webページ

■お問い合わせ

可児市文化創造センター ala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

[HP] https://www.kpac.or.jp

[TEL] 0574-60-3311(9:00-22:30)火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み

チケット発売日

9月14日(土) 9:00~

※電話予約は翌15日(日)9:00~

一般

900円

全席指定

25才以下

450円



映画祭
WEB SITE





ア-ラ映画祭 2024

ala film festival

会いにゆこう、心ゆさぶる映画たちに

2024 **12/6** 金・**7** 土・**8** 日 可児市文化創造センター・映像シアター

Guest 井上 淳一 監督



青春ジャック
止められるか、俺たちを2
(2024年/119分)

12/7 土
14:00~

アフタートーク

脚本・監督:井上淳一
出演:井浦新、東出昌大、
芋生悠、杉田雷麟 ほか

〈あらすじ〉

1980年代。映画監督の若松孝二は、自分の作品を上映するための小さな映画館を名古屋にオープンする。名付けて「シネマスコレ」。支配人を頼まれた木全は上質の映画を上映しようと奮闘するが経営は苦しい。シネマスコレには、映画監督を目指す井上や人生に迷う金本など、映画に青春をジャックされた若者達が集まっていく。

〈実行委員コメント〉

名古屋のミニシアター「シネマスコレ」の黎明期を描いた群像劇です。主役3人は実在人物で、映画監督を目指す井上青年は若き日の井上監督。第2の『福田村事件』と言われるほどキャストが重なっており、笑って泣かせる豪華俳優陣の演技は必見です。すべての世代の、映画を愛する人、夢を追う人への応援歌!(春山)



銀河鉄道の父
(2023年/128分)

12/6 金
10:00~ / 18:00~

監督:成島出
出演:役所広司、菅田将暉、
森七菜、豊田裕大 ほか

©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

〈あらすじ〉

宮沢賢治の短い生涯を父親の視点から描いた作品。賢治は裕福な質屋の長男として育ち、質屋を継ぐ立場だったが、家業に関心が無く、興味の湧くものだけにのめり込むダメ息子だった。政次郎は厳格な父であろうとするが、つい甘やかしてしまっていた。そんな賢治も、妹トシの病気をきっかけに筆を執るようになるのだが…

〈実行委員コメント〉

これまで見聞きしていた賢治からは想像できない奔放な若者の生き様に驚かされます。それでも息子を支援しようとする父親に単なる親バカで説明できない深い家族愛を感じます。父役の役所広司、賢治役の菅田将暉の入魂の演技も見ものです。(谷山)



Winny
(2023年/127分)

12/7 土
18:00~

監督:松本優作
出演:東出昌大、三浦貴大、
皆川猿時、和田正人 ほか

©2023 映画「Winny」製作委員会

〈あらすじ〉

金子勇は自身が開発したファイル共有ソフト「Winny」をインターネット掲示板に公開する。次第にゲームや映画・音楽が掲示板上でやりとりされ違法アップロードが横行し始め、金子はWinny開発者として著作権法違反ほう助で逮捕される。不当逮捕として裁判に臨むが、警察内部でも不穏な動きが…

〈実行委員コメント〉

東出昌大が、役作りのために18kg増量させるなど、あたかも金子勇という人間がいるかのようなリアルな演技でした。金子さんは、プログラムやソフトを開発したいというよりも使い勝手を良くしたいだけで、それ以外にはまったくの興味が無いのが、東出さんの演技からも良く分かりました。(富岡)



ロストケア
(2023年/114分)

12/6 金
14:00~

監督:前田哲
出演:松山ケンイチ、
長澤まさみ、鈴鹿央士、
坂井真紀 ほか

©2023「ロストケア」製作委員会

〈あらすじ〉

介護現場に焦点を当てた社会派サスペンス作品。ある朝、老人と訪問介護センター所長の死体が発見された。死んだ所長が勤める介護センターの介護士・斯波宗典が犯人として浮上するが、彼は介護家族からも慕われる心優しい青年だった。検事の友秀美は斯波が働く介護センターで老人の死亡率が異様に高いことを突き止める…

〈実行委員コメント〉

高齢者が3割を占める日本、終末期医療と介護問題は当事者になってみないと分からない面が多く、誰もが避けては通れない問題で当事者はいっぱい日々の日常と思いました。目を背けずに考えなければならぬと思う、見ない様になっている処をぜひ観て欲しいです。松山ケンイチと長澤まさみの熱演も良いですよ!(古川)



**北極百貨店の
コンシェルジュさん**
(2023年/70分)

12/8 日
10:00~

監督:板津匡覧
声の出演:川井田夏海、
大塚剛央、飛田展男、
潘めぐみ ほか

©2023西村ツチカ/小学館/「北極百貨店のコンシェルジュさん」製作委員会

〈あらすじ〉

西村ツチカ原作コミックを映画化したアニメーション作品。舞台は、絶滅した動物がお客として買い物にくる架空の百貨店。北極百貨店でコンシェルジュとして働く秋乃は、時には失敗にへこんだりして不器用ながらお客様に寄り添うため、店内を全速力で駆け回る。

〈実行委員コメント〉

原作は一話完結の話を季節に置き換えて1本の映画にしてあるのも良かったです。作画がとてもキレイで画面がキラキラしていて観ているとワクワクします。動物が沢山出てくるので大人だけでなく子供でも楽しめます。親子での鑑賞にもオススメです。(富岡)

Guest 井上 淳一 脚本・プロデューサー



福田村事件
(2023年/137分/PG12)

12/7 土
10:00~

アフタートーク

監督:森達也
脚本:佐伯俊也、井上淳一、
荒井晴彦
出演:井浦新、田中麗奈、
永山瑛太、東出昌大 ほか

©「福田村事件」プロジェクト2023

〈あらすじ〉

1923年9月1日に関東大震災が起きた。その後千葉東葛飾郡福田村に住む自警団を含む100人以上の村人が、香川から訪れた被差別部落出身の行商団15人のうち、幼児や妊婦を含む9人を虐殺した事件をテーマに描かれている。行商団は讃岐弁で話していたことで朝鮮人ではないかと疑われた。自警団員8人が逮捕されたが、大正天皇の死去後の恩赦ですぐに釈放された。

〈実行委員コメント〉

この映画は大震災によるパニック・流言の中で、大虐殺が起きたという事実が描かれています。戦時中の日本の縮図のような閉鎖的な村に潜む根強い差別と集団心理の怖さです。虐殺を煽る人と必死に止めようとする人は何が違っているのか。それぞれどんな人生を送ってきたのかも描かれています。井浦新や田中麗奈、東出昌大等々、多彩な俳優達が演じる役柄がそれぞれ個性的で魅力的です。(細江)

Guest 桂 やまとさん



高野豆腐店の春
(2023年/120分)

12/8 日
14:00~

アフタートーク

監督:三原光尋
出演:藤竜也、麻生久美子、
中村久美、徳井優、
桂やまと ほか

©2023「高野豆腐店の春」製作委員会

〈あらすじ〉

尾道を舞台に親子で豆腐屋を営む親子の物語。愚直で職人気質の父と、明るく気立てのいい娘。二人はこだわりの大豆をつかったおいしい豆腐を作ることに情熱を傾けている。私生活では出戻りの娘を心配する父が仲間の協力のもと再婚相手探しに奔走。娘にはすでに交際している人がいて…。一方、父にも新しい出会いが訪れる。

〈実行委員コメント〉

人情味あるストーリーで、藤竜也が演じる頑固おやじっぷりや近所の仲間とのつながりにどこか懐かしさを感じる作品です。派手さはないけど、心がじんんとあったかくなります。きっと映画を観た後は豆腐屋さんに行きたくて思いますよ。そして尾道の景色がうつくしいです。(熊澤)